



大会規約

- 1.大会概要
- 2.参加資格
- 3.出場費
- 4.チーム部門ルール
- 5.ソロ部門ルール
- 6.禁止事項
- 7.音源に関して
- 8.免責
- 9.規約の変更
- 10.運営組織

2025年5月18日 制定

2025年8月19日 第二版制定

1.大会概要

- 名 称：ヲタ芸甲子園 2025
- 内 容：日本の生徒・学生を対象とした、ヲタ芸の団体/個人の日本一決定戦
- 主 催：一般社団法人 ヲタ芸協会
- 部 門：チーム部門（大学生部門、U-18部門）、ソロ部門 計3部門

2.参加資格

本大会は、以下の参加資格をすべて満たすことが必要となる。

また、本大会にエントリーした時点で、本規約内容に全て同意したものとみなす。

2-1. チーム部門 両部門（U-18部門, 大学生部門）共通：編成について

- ・ 構成員の全員が日本国内の学校に在籍する生徒もしくは学生(以下、学生等)であり、かつ同じ学校に在籍する者が過半数を占めること。
- ・ チームの人数が2人以上7人以内であること。

*以下、構成員の過半数が所属する学校をそのチームの”名義校”と定義する。

2-2. チーム部門（U-18部門）

名義校が下記一覧のいずれかに該当すること。

かつ、構成員の全てが生年月日が2007年4月2日～2013年4月1日の学生等であること。

チーム部門（U-18部門）参加対象となる学校種一覧

- ・ 中学校
- ・ 中等教育学校（中高一貫校）
- ・ 高等学校
- ・ 高等専門学校
- ・ 高等専修学校
- ・ 特別支援学校

2-3. チーム部門（大学生部門）

名義校が下記一覧のいずれかに該当すること。

かつ、構成員の全てが生年月日が1998年4月2日以降の学生等であること。

チーム部門（大学生部門）参加対象となる学校種一覧

- ・ 大学
- ・ 大学院
- ・ 大学校
- ・ 短期大学
- ・ 専門学校
- ・ 高等専門学校

備考：

- ・ エントリー可能な部門について

大学生部門のチームに、大学未所属の学生等(高校生や中学生等)が構成員として参加することは可とする。ただし、構成員の過半数は同じ大学の学生が占めること。

- ・ 規定年齢について

特別な事情により規定年齢を超えている参加者に関しては、生年月日が各部門の規定外の選手についても参加を認める場合があるため、運営事務局へ事前に相談すること。

2-4. ソロ部門

日本国内、かつ下記の学校種のいずれかに該当する学校に在籍する、生徒もしくは学生であること。

*ソロ部門に関しては年齢による部門分けはなく、したがって年齢の制約も生じない。

ソロ部門 参加対象となる学校種一覧

- ・ 中学校
- ・ 中等教育学校（中高一貫校）
- ・ 高等学校

- ・ 高等専門学校
- ・ 高等専修学校
- ・ 特別支援学校
- ・ 大学
- ・ 大学院
- ・ 大学校
- ・ 短期大学
- ・ 専門学校
- ・ 高等専門学校

3.出場費

○ 予選大会出場費：全部門とも無料

○ 決勝大会出場費：

- チーム部門（U-18部門）：1チームあたり16,500円。6名以上のチームの場合、一人あたり3,300円。
- チーム部門（大学生部門）：1チームあたり25,000円。6名以上のチームの場合、一人あたり5,000円。
- ソロ部門：1人あたり4,000円。

○ 入金方法：決勝大会への参加意思の表明後、指定の口座に振り込み

*決勝大会参加者に個別に通知する期日までの振り込みがない場合、参加意思がないものとみなされ、参加権を剥奪されることがある。

4. チーム部門ルール

4-1. 予選大会ルール（オンライン審査）

○ エントリー方法：指定されたエントリー期間中に所定のフォームに必要事項を記入し、パフォーマンス動画をアップロードすること

○ 演技時間：1分30秒以上3分以内

*規定時間を越える、または満たない演技は減点または失格となる。

○音源：各レコード会社等の正規サイトからダウンロード購入した楽曲（詳細は「7.音源に関して」を参照すること）

○採点：審査基準に基づき、審査員3名の合算により算出

4-2. 決勝大会ルール（パフォーマンス審査）

○演技時間：1分30秒以上5分以内

*規定時間を越える、または満たない演技は減点または失格となる。

○音源：予選大会に準ずる

○採点：審査基準に基づき、審査員5名（特別審査員1名を含む）の合算により算出（審査員持ち点：10点×5観点=50点（5名）、合計250点満点）

4-3. 審査基準

1. スキル/10点 各人のサイリウムの光の軌道、および身体の扱いに対する評価。
2. コレオグラフ/10点 振付、フォーメーションなどの独創性と質、またサイリウムの光を生かした振付に対する評価。
3. パフォーマンス/10点 シンクロ率、振付の表現、演出など団体での見せ方に対する評価。
4. スタイル/10点 世界観、衣装、表情管理などの総合的な要素に対する評価。
5. 完成度/10点 総合的な完成度、改善の余地の少なさに対する評価。

*予選審査において、撮影や編集の結果、パフォーマンスが極端に見えづらいなど、著しく審査を阻害する場合は減点の対象となる。

4-4. チーム部門 補足

- 予選大会 - 決勝大会間のメンバー変更について

予選大会と決勝大会の間で、原則としてメンバー変更は認めない。

ただし、病気や怪我等のやむを得ない理由に限り、運営事務局の判断の下、メンバーの変更、ならびに欠員が生じた状態での決勝大会への参加を認めることがある。なおこの際、入れ替わりで加入するメンバーは、名義校に所属している学生等に限る。

例) 名義人がA大学のチームで欠員が生じた場合、欠員したメンバーの所属がA大学であるか否かに関わらず、補充されるメンバーはA大学の学生である必要がある。

- 交通費等の支給に関して

決勝大会会場までの地理的な条件を問わず、会場までの交通費・宿泊費の支援は行わない。

5. ソロ部門ルール

5-1. 予選大会ルール（オンライン審査）

○ エントリー方法：指定されたエントリー期間中に所定のフォームに必要事項を記入し、パフォーマンス動画をアップロードすること

【ヲタ芸甲子園2025 指定内容】

○ 演技時間：20秒以上40秒以内

*規定時間を越える、または満たない演技は減点または失格となる。

○ 音 源：各レコード会社等の正規サイトからダウンロード購入した楽曲（詳細は「7.音源に関して」を参照すること）

○ 採 点：審査基準に基づき、審査員5名の合算により算出

5-2. 決勝大会ルール（パフォーマンス審査）

○ 試合形式：予選通過者によるトーナメント形式。なお、トーナメント表の決定は、予選大会での順位および観点別の獲得点数を加味し、運営が行う。

○ 演技内容：その場で流れる音楽に合わせた、サビ1回分の即興パフォーマンス

○ 採点：審査員5名（特別審査員1名を含む）が、それぞれ審査基準に基づき、総合的にどちらのプレイヤーが上かをジャッジする。5名の内、得票数がより多いプレイヤーを勝者とする。

備考：交通費等の支給に関して

決勝大会会場までの地理的な条件を問わず、会場までの交通費・宿泊費の支援は行わない。

5-3. 審査基準

1. フィジカル/10点 身体のコントロール、特に可動域の広さや体重移動等に対する評価。
2. テクニック/10点 主にサイリウムの軌道の見せ方に対する評価。
3. ミュージカルティ/10点 音楽の音や歌詞、音楽的なニュアンスなどへのコミットと表現に対する評価。
4. スタイル/10点 オリジナリティ、エンターテインメント性、パッションなど、総合的な要素に対する評価。

*予選審査において、撮影や編集の結果、パフォーマンスが極端に見えづらいなど、著しく審査を阻害する場合は減点の対象となる。

5-4. ソロ部門 補足

- 交通費等の支給に関して
決勝大会会場までの地理的な条件を問わず、会場までの交通費・宿泊費の支援は行わない。

6. 禁止事項

参加者は以下の行為を行ってはならない。

1. 本規約に違反すること。
2. 大会受付時間に遅れること、定められた時間・場所に集合しないこと。
3. 本大会スタッフの大会進行上必要な指示、要請に従わないこと。
4. 本大会の進行、運営を意図的に妨害すること。
5. 運営事務局、本大会スタッフ、参加者または第三者に対して、誹謗中傷する行為および名誉を傷つける行為、暴力、ハラスメント行為を行うこと。
6. エントリー情報に意図的に虚偽の内容を入力する行為。
7. 大会運営や結果に関する情報を、許可なく外部へ公開すること。
8. 大会開始後に運営事務局に無断で大会を棄権し、離脱すること。

9. 大会運営スタッフの大会進行上必要な質問に適切に回答しないこと。また、大会運営スタッフに虚偽の申告をすること。
10. チーム間の談合により大会を有利に進める行為、相手を不当に挑発する行為を行うこと。
11. 公序良俗に反する言動を行うこと。
12. 運営事務局または第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉、その他の権利または利益を侵害すること。
13. 本大会への参加権、賞品または商品を受ける権利を第三者へ譲渡、売買等すること。
14. 本大会を利用し、営利を目的とする行為を行うこと。
15. 反社会勢力またはその関係者を関与させること。
16. 過度にラフな格好など、運営事務局が不適切と判断する格好で大会に参加すること。
17. その他運営事務局が不適切と判断する行為。

7.音源に関して

使用される音源が国内・海外の楽曲であることを問わず、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）及び株式会社NexTone（ネクストーン）のいずれかに管理登録されていない場合、著作権処理が困難となり、音源を使用することが不可能となる。

著作権管理団体で管理登録されている楽曲は下記のURLから検索することが可能。（ホームページ上部の作品検索から作品データベース検索サービスに入り、作品名を検索）

管理登録されていない音源は使用することができない。

*効果音でコンピューターゲーム音源やCM音源を使用する場合も同様となる。

・ JASRACのホームページ：<http://www.jasrac.or.jp/>

・ NexToneのホームページ：<http://www.nex-tone.co.jp/>

*3分以内の長さに収めるため、楽曲を部分的に使用することはOK。

*前後を入れ替えたり細かく切り刻むなど、楽曲の流れが大きく変わってしまう編集はNG。

8.免責

- ・大会においての肖像権、著作権につきましては、大会事務局に帰属する。
- ・天災により交通機関に乱れが生じた場合、大会を中止する場合がある。やむを得ず大会を中止した場合、映像審査を実施する場合がございます。その場合、出場費は映像審査料に充当し、返金処理はされない。但し、映像審査も行わず大会を中止する場合は全額返金となる。詳細な手続きは、該当事象の発生時に、参加者宛に通達するものとする。

9.規約の変更

本規約の内容は、運営事務局の判断と裁量において、変更できるものとする。本規約の変更を行う場合、当該変更の内容および効力発生時期を公式サイトに掲示する。

10.運営組織

一般社団法人 フタ芸協会 フタ芸甲子園運営事務局

mail : koshien@wotagei.org

HP : <https://wotagei.org/koshien/>